

宮平 隆央 (MIYAHIRA, Takao)

沖縄キリスト教短期大学 保育科 准教授

【プロフィール】

取得学位、 大学・機関、取得年	修士(社会学) 琉球大学、2001年	
専門分野	子育て支援制度、市町村福祉行政、社会調査法、社会学	
研究分野	沖縄におけるひとり親家庭の生活実態、子育て支援施策、など	
研究職歴等	<p>○研究職歴(業務経歴)</p> <p>糸満市企画部平和・男女共同参画推進室 臨時職員(企画・調査担当) (1998.10~1999.3)</p> <p>(有)沖縄地域工学研究所 研究員 (2001.10~2004.9)</p> <p>(有)沖縄ライフプラン総合研究所 主任研究員 (2004.10~2007.8)</p> <p>(財)雇用開発推進機構 調査研究部 主任研究員 (2007.9~2011.3)</p> <p>(一財)沖縄県公衆衛生協会 主任研究員 (2011.4~2018.3)</p> <p>沖縄キリスト教短期大学 講師(現職) (2018.4~現在)</p> <p>○その他研究歴</p> <p>沖縄国際大学沖縄経済環境研究所 特別研究員 (2010.4~現在)</p> <p>○教育職歴</p> <p>※2020年度 沖縄国際大学 非常勤講師(担当科目:社会調査の企画と設計)</p> <p>※終了 沖縄大学 非常勤講師(担当科目:社会調査)</p> <p>沖縄女子短期大学 非常勤講師(担当科目:地域福祉)</p> <p>沖縄リハビリテーション福祉学院 非常勤講師(担当科目:地域福祉論)</p>	
担当科目	2021年度前期:社会福祉、子ども家庭支援論、子ども家庭福祉、社会的養護Ⅰ 2021年度後期:保育実習Ⅰ(施設)、保育実習指導Ⅰ(施設)、地域子育て支援実習、社会的養護Ⅱ	

【研究活動業績】

研究業績(著書)	『コロナとアカデミア』(共著、茂木謙之介・大嶋えり子・小泉勇人 編著)、雷音学術出版、2022 『遠隔でつくる人文社会学知 —2020年度前期の授業実践報告—』(共著、大嶋えり子・小泉勇人・茂木謙之介編著)、雷音学術出版、2020
----------	--



<p>研究業績(論文等)</p>	<p>○論文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照屋建太・糸洲理子・宮平隆央「実習園へ行ったアンケート調査から検討する代替教育実習の取組課題」『沖縄キリスト教短期大学紀要』第 51 号、P73-82、2022 ・糸洲理子・照屋建太・宮平隆央「代替教育実習に関する今後の課題 -学生のアンケート調査の結果から-」『沖縄キリスト教短期大学紀要』第 51 号、P83-92、2022 ・宮平隆央・糸洲理子・照屋建太「代替保育実習 I (施設) の検討について」『沖縄キリスト教短期大学保育科論集』第 3 号、2022 ・宮平隆央・糸洲理子・照屋建太「保育実習における学生の学習と生活の実態について」沖縄キリスト教短期大学紀要 50 号:P63-72、2021 ・宮平隆央・糸洲理子・照屋建太「保育実習における学生の学習と生活の実態について(1) -施設実習指導 I について-」『沖縄キリスト教短期大学保育科論集』第 2 号、P45-55、2020 ・糸洲理子・宮平隆央・照屋建太「保育実習における学生の学習と生活の実態について(2) -保育所実習指導 I について-」『沖縄キリスト教短期大学保育科論集』第 2 号、P57-66、2020 ・「離島におけるひとり親の生活実態に関する一考察～石垣市ひとり親家庭自立促進計画を読む～」沖縄国際大学 沖縄経済環境研究所『経済環境研究』第 9 号、P61-71、2020 ・「沖縄におけるひとり親家庭の生活構造に関する試論 ～島嶼性の観点から～」沖縄国際大学 沖縄経済環境研究所 『経済環境研究』第 7 号、P47-59、2018 ・「沖縄の<学力問題>をめぐる言説」(修士学位論文)、琉球大学、2001 <p>○研究ノート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新型コロナウイルス流行下の大学生の生活に関する一考察 -沖縄県内の大学生の生活と意識-」『沖縄キリスト教短期大学紀要』第 51 号、P121-125、2022 ・「<気になる保護者>への日常の保育を通じた支援」『沖縄キリスト教短期大学紀要』第 49 号、P155-162、2020 ・「平成 27 年 国勢調査に見る沖縄県の母子世帯の概況～既存統計を見なおす～」『沖縄キリスト教短期大学紀要』第 48 号、P131-145、沖縄キリスト教短期大学、2019 ・「沖縄の若年者失業に関する一考察 ～<沖縄県雇用構造特性基本調査>を手がかりに～」沖縄国際大学 沖縄経済環境研究所 『経済環境研究』第 7 号、P46-62、2011 <p>○書評</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岸政彦・打越正行・上原健太郎・上間陽子『地元を生きる 沖縄敵共同性の社会学』ナカニシヤ出版、2020
<p>研究業績 (調査報告・行政計画等)</p>	<p>○委託調査・行政計画書</p> <ul style="list-style-type: none"> ※調査報告書・計画書の発行名義は、各委託元。 ・『宮古島市子ども子育て支援事業計画』、2013 ・『南城市地域福祉計画・地域福祉活動計画』、2013 ・『沖縄県雇用構造特性基本調査報告書』2010 ※平成 21 年度 沖縄振興総合調査 委託元: 内閣府沖縄総合事務局



	<p>受託者:協同組合 沖縄産業計画 調査協力:財団法人 雇用開発推進機構 ※筆者在籍機関 ほか</p> <p>○自主研究・調査報告(発行名義:(財)雇用開発推進機構 調査研究部)</p> <p>・『エンパクト 若年者のキャリア形成・就労支援の拡充に向けた提言 ～若者を「一人前」に育てる沖縄へ～』、2012</p> <p>・『介護分野における雇用創出のあり方に関する調査研究』、2012</p> <p>・『エンパクト 沖縄経済雇用レポート 沖縄の経済と雇用の動き』、2011</p> <p>ほか</p>
研究業績 (学会発表等)	<p>・宮平隆夫・糸洲理子・照屋建太「代替保育実習Ⅰ(施設)の検討」第5回日本保育者養成教育学会(PC121, p85)、東京都(Web 開催)、2021</p> <p>・糸洲理子・宮平隆夫・照屋建太「代替保育実習Ⅰ・Ⅱ(保育所)の検討」第5回日本保育者養成教育学会(PC122, p86)、東京都(Web 開催)、2021</p> <p>・宮平隆夫・糸洲理子・照屋建太「保育実習における連携した指導について(1) - 施設実習指導Ⅰの概況 -」第4回日本保育者養成教育学会(PC211, p172)、広島県、2020</p> <p>・糸洲理子・宮平隆夫・照屋建太「保育実習における連携した指導について(2) - 保育所実習指導Ⅰの概況 -」第4回日本保育者養成教育学会(PC213, p174)、広島県、2020</p>
社会活動等	<p>糸満市男女共同参画会議 委員 社会福祉法人 南星福祉会 理事 ※現職のみ記載</p>
所属学会	日本社会学会、日本保育者養成教育学会、日本保育学会

一言	<p>「人生たかが2万5千日」 一日一日を豊かにするのも、貧しくするのも自分次第。失敗を恐れて行動しないより、行動して失敗したほうが、得るものがあるはず。迷ったときは、寄り道・道草・一休みもあり。ゆるゆるとでも学び続けることで、皆さんの日々が、実りあるものになることを願っています。</p>
----	---